

# ポラス 1週間で6棟成約

## 2カ月で完売 共働き向けが好評

ポラスグループでさいたま市や戸田市・川口市など埼玉県中央エリアで分譲戸建住宅を供給しているポラスマイホームプラザ(さいたま市浦和区、中内啓夫社長)が30代半ば以降の共働き世帯向けに立ち上げた新ブランド

「ル・マンワール」シリーズが好調だ。4月上旬にさいたま市浦和区で販売開始した初弾の「ル・マンワール浦和」(全9棟)は、事前広告なしに1週間で6棟が成約。抽選を経て2カ月で完売した。6月22日

には中央区で第2弾「ル・マンワール大宮」(全2棟)の販売を開始した。「ル・マンワール」は、外装・内装とも木や石など天然の素材感や共働き世帯を配慮した動線・仕掛けが特徴。浦和では、



「ル・マンワール」は、キッチンをはじめ、窓や浴室など全住設をリクシル社に統一。フルホールシャワーや取り外せるカウンターも導入しつつ、コストダウンを図った



への需要に着目し、社内で初めてコンセプト付きの対面サポーターキッチンや、家事をシェアする際など周りに人が集まりやすいフルオープンタイプのキッチンを導入。回遊性の高い動線や充実した収納などを実現した。

インターロッキング敷の遊歩道を設けた街区設計や、グループで独自に開発した自動録画機能付きの宅配ボックスや駐車場の2台分を標準採用した。湿気の吸引作用をもたらす石調タイルや木製の玄関部手すり、木製サポーターカウンターの標準化など、触覚からの「情緒的付加価値」を追求した。

家族がそれぞれ仕事・勉強・家事・休息など多くの時間をリビングで過ごすLDK「多機能性」

浦和ではJR浦和駅から徒歩25分で100平方メートル、133平方メートルの区画に建物85〜104平方メートルを4230万〜5180万円で販売。住宅展示場で注文住宅を検討していた層の成約もあった。

なお、大宮はJR埼京線北与野駅から徒歩31分に立地する各敷地129平方メートル・建物面積98〜99平方メートルの3LDKと4LDKの2階建て。販売価格は各4590万円。